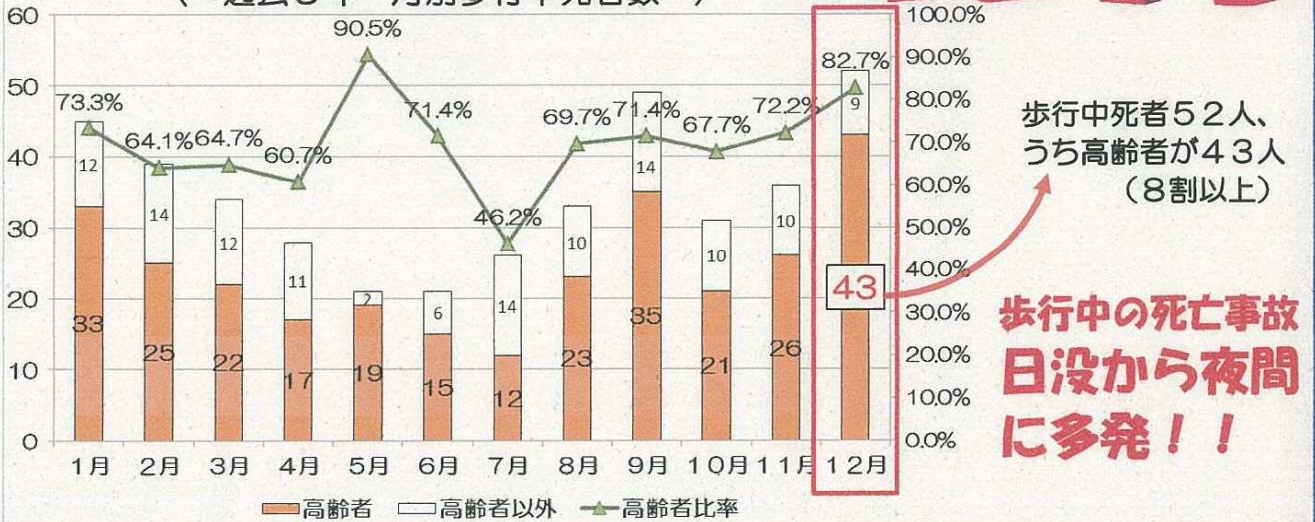


交通事故防止のPOINT

歩行中死者 年間最多 12月

〈 過去5年 月別歩行中死者数 〉



※ 過去5年間（H24～H28）の歩行中死者について分析した結果です。

夜間の歩行中死者を分析すると...

事故に遭いやすい人は？



黒っぽい服装の方
9割以上を占める
全て反射材なし

※ 過去5年12月の夜間（午後5時から午前6時）における道路横断時の高齢歩行者死者の状況です。

事故に遭いにくい人は？



明るい服装



反射材の着用

明るい服装や反射材でリスクを軽減

12月は、年間で最も死亡事故が発生する月です。特に歩行中死者が多く、夜間におけるドライバーの見落としが主な原因となっています。

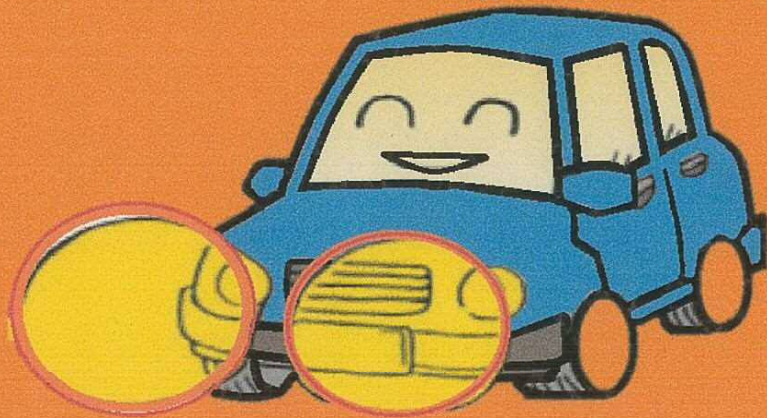
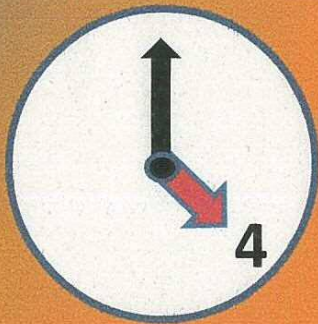
夕方以降に徒歩で外出する際は、ドライバーから発見されやすい、明るい服装や反射材着用をお願いします。



4時から点灯の推進！

暗いと感じる前の午後4時に
ライト点灯をお願いします！

期間 11月から翌年1月



- 薄暮時の事故防止に効果的です
- 早めのライト点灯で自分の存在を知らせましょう
- ハイビームを効果的に活用しましょう



雨天や視界不良時は昼間でも点灯し、安全運転に心掛けましょう！！

H29年 交通死亡事故と防止対策

	日時・場所	当事者	形態	対策
1	1月24日 午後6時40分頃 萩原町西御堂地内 <横断歩道上>	歩行者(高齢者) ×軽四乗用車		横断歩道を通過するときには歩行者や自転車に細心の注意を払い、自分の目で確実に安全確認を!
2	2月24日 午前5時40分頃 笹野地内	歩行者(高齢者) ×普通乗用車		一瞬の脇見が取り返しのつかない事態に!車を運転するときには運転に集中しましょう!
3	2月28日 午後11時50分頃 浅井町大日比野地内	自転車 ×中型貨物車		夜間の運転はハイビームの効果的な活用を!歩行者・自転車は反射材を着用し、周囲に知らせましょう!
4	3月25日 午後8時00分頃 浅井町大野地内 <交差点>	大型自動二輪 ×普通乗用車		夜間の運転は速度を控え、早めのライト点灯、ハイビームの効果的な活用を!早めの発見・早めのブレーキを!
5	5月9日 午後2時40分頃 西大海道地内	軽四乗用車 (高齢者・幼児) ×ガードパイプ		全席シートベルト、幼児にはチャイルドシート・ジュニアシートを確実に着用を!
6	5月12日 午前0時00分頃 今伊勢町馬奇地内 <踏切>	歩行者 ×列車		警報機が鳴り始めたら、車・自転車・歩行者全て立ち入ることができません。
7	5月29日 午前0時10分頃 両郷町地内 <交差点>	軽四乗用車 ×普通乗用車		信号、一時停止の規制は必ず守ってください。ルールを守れば、ルールがあなたを守ってくれます。
8	6月14日 午後11時10分頃 常願通地内 <交差点>	自転車 ×普通乗用車		信号の確認は確実に!信号が変わった時に止まれる速度が大切です。
9	6月14日 午後8時30分頃 明地地内	自転車(高齢者) ×普通乗用車		自転車は車道の左端を必ず走る。歩道通行ができる場合は、歩行者優先で、車道寄りを走行しなければいけません。
10	9月3日 午後0時20分頃 木曾川町里小牧地内	オートバイ ×軽四乗用車		出合頭の交通事故が多発。しっかりと安全確認をして交差点に進入してください。オートバイは見落とされがち。より慎重な運転が必要です。
11	11月29日 午後7時40分頃 小信中島地内	普通貨物車 ×歩行者(高齢者)		横断歩道を歩行中の交通事故。しっかりと安全確認をして交差点に進入してください。歩行者は自分自身を目立たせるために、反射材の着用を!

一宮市内の交通死亡事故の特徴

- ① 高齢者の事故が多い。
11件中5件の事故で高齢者が被害者に!
- ② 歩行者・自転車の事故が多い。
11件中7件の事故で歩行者・自転車が被害者に!
- ③ 交通ルールが守られていない。
交通ルールは大切な命を守るルールです。自分の命を守るのは自分自身です。

守りたい笑顔の絆



「ストップ」「スロー」「スマート」広めよう 交通安全スリーS運動



一宮警察署